

## ◆理系

1. 数列  $\{a_n\}$  を  $a_1 = 1, a_2 = 2, a_{n+2} = \sqrt{a_{n+1} \cdot a_n}$  ( $n = 1, 2, 3, \dots$ ) によって定める。以下の問いに答えよ。

(1) すべての自然数  $n$  について  $a_{n+1} = \frac{2}{\sqrt{a_n}}$  が成り立つことを示せ。

(2) 数列  $\{b_n\}$  を  $b_n = \log a_n$  ( $n = 1, 2, 3, \dots$ ) によって定める。 $b_n$  の値を  $n$  を用いて表せ。

(3) 極限值  $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n$  を求めよ。

2.  $m$  を 3 以上の自然数,  $\theta = \frac{2\pi}{m}$ ,  $C_1$  を半径 1 の円とする。円  $C_1$  に内接する (すべての頂点が  $C_1$  上にある) 正  $m$  角形を  $P_1$  とし、 $P_1$  に内接する ( $P_1$  のすべての辺と接する) 円を  $C_2$  とする。同様に、 $n$  を自然数とすると、円  $C_n$  に内接する正  $m$  角形を  $P_n$  とし、 $P_n$  に内接する円を  $C_{n+1}$  とする。 $C_n$  の半径を  $r_n$ ,  $C_n$  の内側で  $P_n$  の外側の部分の面積を  $s_n$  とし、 $f(m) = \sum_{n=1}^{\infty} s_n$  とする。以下の問いに答えよ。

(4)  $r_n, s_n$  の値を  $\theta, n$  を用いて表せ。

(5)  $f(m)$  の値を  $\theta$  を用いて表せ。

(6) 極限值  $\lim_{m \rightarrow \infty} f(m)$  を求めよ。ただし、必要があれば  $\lim_{x \rightarrow 0} \frac{x - \sin x}{x^3} = \frac{1}{6}$  を用いてよい。

3.  $a$  を実数,  $0 < a < 1$  とし、 $f(x) = \log(1+x^2) - ax^2$  とする。以下の問いに答えよ。

(1) 関数  $f(x)$  の極値を求めよ。

(2)  $f(1) = 0$  とする。曲線  $y = f(x)$  と  $x$  軸で囲まれた図形の面積を求めよ。

4.  $a$  を正の実数とし、双曲線  $\frac{x^2}{4} - \frac{y^2}{4} = 1$  と直線  $y = \sqrt{ax} + \sqrt{a}$  が異なる 2 点 P, Q で交

わっているとす。線分 PQ の中点を  $R(s, t)$  とす。以下の問いに答えよ。

- (1)  $a$  のとりうる値の範囲を求めよ。
- (2)  $s, t$  の値を  $a$  を用いて表せ。
- (3)  $a$  が(1)で求めた範囲を動くときに  $s$  のとりうる値の範囲を求めよ。
- (4)  $t$  の値を  $s$  を用いて表せ。

5.  $a, b$  を実数,  $p$  を素数とし、 $1 < a < b$  とす。以下の問いに答えよ。

- (1)  $x, y, z$  を 0 でない実数とする。 $a^x = b^y = (ab)^z$  ならば  $\frac{1}{x} + \frac{1}{y} = \frac{1}{z}$  であることを示せ。
- (2)  $m, n$  を  $m > n$  をみたす自然数とし、 $\frac{1}{m} + \frac{1}{n} = \frac{1}{p}$  とす。 $m, n$  の値を  $p$  を用いて表せ。
- (3)  $m, n$  を自然数とし、 $a^m = b^n = (ab)^p$  とす。 $b$  の値を  $a, p$  を用いて表せ。

## ◆文系

1.  $a$  を正の実数とする。 $x \geq 0$  のとき  $f(x) = x^2$ ,  $x < 0$  のとき  $f(x) = -x^2$  とし、曲線  $y = f(x)$  を  $C$ , 直線  $y = 2ax - 1$  を  $\ell$  とす。以下の問いに答えよ。

- (1)  $C$  と  $\ell$  の共有点の個数を求めよ。
- (2)  $C$  と  $\ell$  がちょうど 2 個の共有点をもつとする。 $C$  と  $\ell$  で囲まれた図形の面積を求めよ。

2.  $a$  を正の実数とし、円  $x^2 + y^2 = 1$  と直線  $y = \sqrt{ax} - 2\sqrt{a}$  が異なる 2 点 P, Q で交わっているとす。線分 PQ の中点を  $R(s, t)$  とす。以下の問いに答えよ。

- (5)  $a$  のとりうる値の範囲を求めよ。
- (6)  $s, t$  の値を  $a$  を用いて表せ。
- (7)  $a$  が(1)で求めた範囲を動くときに  $s$  のとりうる値の範囲を求めよ。
- (8)  $t$  の値を  $s$  を用いて表せ。

3. 理系 5 と同じ